一般質問　市民の声を市政に

増え続ける児童虐待を防止するには

吉田幸太郎

問 児童虐待は増加する一方だが、表面化されないケースも多く、子どもたちを守るのは極めて難しい。市は、虐待防止のための指導をどのように行っているのか。また、そこでの課題は何か。

答 「子育て相談ネットワーク」を12の関係機関で構成し、情報の共有化や月1回の実務者会議等を行っています。また、保健センターでは4か月・1歳6か月健診の際、受診指導を行っています。「虐待防止ホットライン」で電話での相談にも応じています。「家庭児童相談室」を設け、子育て、育児の悩み等の相談に対応しています。課題は、虐待の予兆を見逃さない高い注意力を持った職員の養成です。そのために、職員の知識・技能の向上に努めてまいります。モノを言えぬ人たちを救うために、市として全力で取り組みます。

都市計画税でのまちづくりは

問 都市計画税を納めることで、旧3町の市街化区域・用途地域はどう変わるのか。

答 優先的に計画的な市街化を図り「快適な都市空間」となるよう、総合的に取り組んでまいります。

都市宣言・市の花・木などの制定、決定は

問 新市としての一体感を持つには、早期にすべきでは？

答 都市宣言は議会の決議を尊重してまいりたい。その他は項目・選考方法などを検討し、新市誕生5周年の平成23年を目途に決定する予定です。

鐘撞堂山ふるさとの森と周辺環境について

松本博道

問 鐘撞堂山は、四季の美しさがあり複数のコースが整備されている。市民の皆さんに有効活用していただく考えは。

答 今後、パンフレットの作成を隣接する他町と検討してまいります。「広報ふかや」で周知を図り市のホームページにも掲載してまいります。昨年、森林サポーターが植樹した山桜が元気に育ち、今年は市職員11名の申し込みがあり、登録者数71名です。

鐘撞堂山周辺（谷津池）

問 山野草を採取するマナー違反者に対する対応は。

答 関係機関と協議し「立て看板」の設置を行います。

問 ほたるの里公園近くに1・1haの市有地があり、隣にホンダ所有のグラウンドが2面ある。柔軟な有効活用を。

答 新市において、今後総合振興計画に盛り込まれる内容で検討してまいります。

都市計画税と納入区域の土地区画整理事業は

問 ①旧3町では、新たに都市計画税を納税しているが、納税金額は。②都市計画税の納入地域で未整備地区の今後の対応は。③5地区で区画整理事業が施行中だが、今後行う事業計画は。

答 ①H18年度予算で2378万1千円、H20年度で約7134万3千円。②未整備地区は、行政と協働で地域にあった適切な事業手法を選択することが望ましいと思われます。③区画整理事業を検討している地区は、現在小前田駅北中央地区の1地区であり、面積は14・8ha、計画人口1500人、概算事業費27億2千万円程度を見込んでいます。

学校教育における二学期制導入について

松本光政

問 花園中学校・川本中学校が二学期制を採用している。二期制の利点は、始業・終業式等における短縮授業の削減により、授業時数の確保ができることなど利点が多くある。郡市では小・中学校49校採用しているが、本市の二期制導入の考えは。

答 本市では各学校が児童・生徒や地域の実情を踏まえ、二期制と三期制のどちらかを選択できるように、市立小・中学校管理規則を整備しており、同規則第2条3項に「校長が教育上、特に必要と認め、市教育委員会の承認を受けた場合、二期制をとることができる。」と規定しています。二期制・三期制のどちらでも選択できる制度になっておりますので、研究してまいります。

問 熊谷市は今年度から小・中学校44全校が実施している。その中で授業時間数の確保や教育課程の編成に余裕ができること等、数多くの利点があるとのことである。そして、意識改革が必要では。

答 教員の意識改革これが一番重要であると思います。常に創意工夫をこらして児童・生徒の指導にあたることが大事です。教育の基本は活性化を果たすためには校長を始め教員の意識改革、常に改革をしていこうという意識が必要です。児童・生徒によりよい教育を提供してゆきます。

問 市長に推進の考えは。

答 総合的に考えた上で選択・研究チームをつくり、時間をかけてじっくり研究してまいります。その中で教育改革を進めていきたいと思います。

公共交通の整備

横川　孝

問 ①岡部駅の橋上化。②深谷駅と籠原駅間に、新駅の設置の考えは。

答 それぞれ、多額の地元負担が想定されますので、必要性などを調査・研究します。

岡部駅

問 ①深谷始発列車の増発。②成田エクスプレス1号・のぞみ1号に接続のため、「ムーンライトえちご号」の深谷駅停車の考えは。

答 「高崎線輸送力増強推進協議会」などで、引き続き要望していく考えです。

問 市内各駅の駐車場や駐輪場の整備状況などは。

答 駐車場は、深谷駅周辺に118台分と岡部駅に163台分あり、平均稼働率は深谷62％、岡部96％です。駐輪場は、深谷駅周辺に12箇所3374台分と岡部駅に1箇所200台分、秩父線永田駅60台分と小前田駅120台分があり、無料です。

問 路線バス、寄居・深谷線と寄居・本庄線のバス停フリー化。寄居・本庄線を新幹線早稲田駅経由にできないか。

答 「県北都市間路線バス維持対策連絡協議会」や運行会社に、提示・要望します。

問 循環バスの運行基準は。

答 再編に関し調査・研究して基準を設け、事業の必要性などを検証します。

問 在宅福祉推進車の利用促進策は。

答 現在、見直しを予定していると聞いています。

問 道路運送法が改正され、10月1日から施行される。福祉関係の改正概要は。

答 地域での合意があれば、市町村やNPOでも、有償運送が可能となります。

中学生海外派遣について

加藤利江

問 各中学校1人ずつではなく、希望者はできるだけ多く参加できるようにならないか。

答 教育委員会といたしましては、今後も中学生海外派遣要綱の目的に沿って本事業を継続してまいります。また、公的な派遣制度である本事業の派遣人数は、それぞれの生徒が各学校1名の学校代表として派遣されるということと、財政面を考慮して、今後も現在の派遣人数のまま実施してまいりたいと考えております。

花フェスタについて

問 市長の発案によって始まった花フェスタも来年で4回目になるので、ここでいったん見直す時期ではないか。

答 ステージイベント出演者枠を増やすことについてですが、第1回から今回までは、申し込まれた団体については、すべて出演していただいています。今後もより多くの団体に出演場所を提供していきたいと考えております。イベント名の変更については、今後も「ふかや花フェスタ」として開催してまいります。

問 市長はオープンガーデンを行っている家庭を、1分でも2分でもよいからすべて訪問すべきだと思う。

答 今後、市長の日程等を勘案しながら検討してまいりたいと考えております。

子育て支援について

問 入学祝い金を贈ったらどうか。

答 現在のところ考えておりません。

オープンガーデンの一例

〈議会あれこれ「一般質問ってなぁに？」…議案質疑とは別に議員が市の行政全般にわたり執行部側に対し自由に質問できるものです。〉

〈一般質問記事の掲載は、発言順です。〉